

英語科 1年

Let's reply to Lisa's e-mail.

担当 名前 白根 和延

【活動の目標】

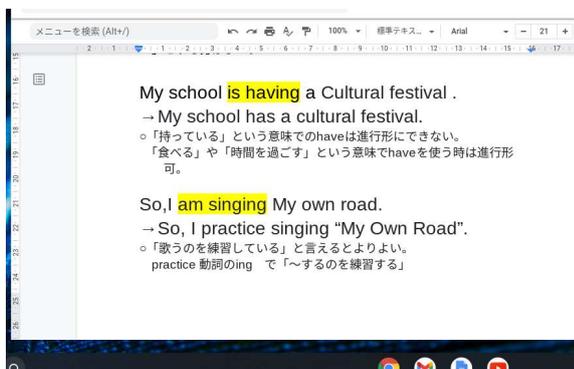
教科書本文を読んで、メールの返信を想定した英作文ができる。

【 問 い 】

- ・教科書本文中のリサのメール文中の” What do you do after school in Japan?” に着目させる。
(問いの工夫 I)
- ・一人一台端末のグーグルドキュメント機能を用いて、リサに返信するように、自分の放課後の生活について英作文する。(問いの工夫 II)

今回 ICT を活用した場面	従来 of 活動
B4 表現・制作 ワークシートの代わりにクロムブックで英作文を入力する。	ワークシートに英作文を記入する。

【資料】 生徒が作成したレポート



【ICT 機器を活用する良さ】

- ICT 機器を用いて英作文することで、本当にメールの返信を作成しているような状況で活動できた。
- 生徒が作成した英文は、一人ひとり添削し、フィードバックした。その際、紙媒体ではないので指導者も生徒も扱いが煩雑にならずに、スムーズにフィードバックできた。
- 各クラスにこの英作文添削活動についてアンケートをとったところ、A組で%、B組で85%、C組で97%、D組で77%の生徒が「役に立った(またやってほしい)」という肯定的な意見を表しており、生徒としても満足度が高かったことがうかがえる。

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・翻訳機能に頼り過ぎた英文を提出する生徒の存在 ⇒ 調べる対象は単語のみに絞る指導と帯活動の中で単元を見通した語彙を導入し、定着を図ること。また、このような英作文活動を複数回単元内に設定することで少しずつ生徒に自信をつけさせる指導を行うこと。